



被災地の妊産婦さんとみなさんをつなぐ  
**東北こそだてレター (被災地の今...)**



2016/09/27 配信 vol.41

～ 多様な局面からの妊産婦支援 ～

◆ 支援実績

<支援母子数>

・プロジェクト開始より累計 22,275 組 (2012/7～2016/07)

<活動場所>

- ・岩手 (大船渡、陸前高田、花巻、釜石、大槌、遠野、宮古、久慈)
- ・宮城 (石巻、東松島、女川、気仙沼、亘理、名取、仙台)
- ・福島 (いわき、相馬、南相馬)
- ・福島 (伊達、二本松、須賀川、白河、郡山、猪苗代町)
- ・新潟 (長岡)
- ・埼玉 (川越)・神奈川 (横浜)・東京 (中野)

<活動内容>

育児相談会/茶話会/ベビーマッサージ/ベビ体操/  
ママのリフレッシュ体操/親子ピクス/仮設巡回訪問

みなさま、こんにちは。 一般社団法人ジェスパールです。

8 月後半からの台風はすごかったですね。東北や北海道では相当な被害が出たようですが、皆様お怪我はありませんでしたでしょうか。

さて、今回は、災害支援、様々な家庭環境への対応、様々な状況での妊娠、と多様な側面からの妊産婦支援についてご報告やお知らせをいたします。

東日本大震災から 5 年。終わっていない東日本大震災の被災者支援と、新たな課題への支援など、代表の宗やジェスパールの活動が必要とされ続けているのを感じていただけたと思います。

被災地での「これから」と「今」、そして「未来」。どうぞ最後まで、ご覧ください。

◆ パルシステム生協発行の月刊誌『のんびる』10月号で紹介されました

『のんびる』は、地域に根ざした情報を発信し、“ひと”と“地域”を結ぶ月刊誌です。地域の問題を解決した人を紹介することで、「地域に役立つ活動をしたい」「まちにコミュニティビジネスを起こしたい」と考える人の、はじめの一歩を支援しています。

『のんびる』10月号は、「誰も見捨てない防災」を全体テーマに、災害弱者と呼ばれる方々の防災にスポットをあてる特集です。

この特集にジェスパールと、岩手の「まんまる」が掲載されました。

ジェスパールは、震災直後から、前身の「東京里帰りプロジェクト」とジェスパール設立後の「東北こそだてプロジェクト」を通して、東北被災地の妊産婦支援にフォーカスした活動を行ってきましたが、その活動内容と寄付募集を 1 ページを使ってご紹介いただきました。

たいへんコンパクトでわかりやすい記事となっています。

また、「まんまる」の記事は、代表の佐藤美代子さんが岩手で助産院を開院することになった経緯から、東日本大震災を経て「まんまる」を立ち上げるまでとその後、そして震災から 5 年経った今でも母子へ支援が必要であることなど、3 ページに渡って掲載されています。



どちらも母子支援活動を続けていくための寄付を募集しています。  
ご協力をよろしくお願い致します。

『のんびる』10月号は発売中です。  
パルシステムの会員ではなくて購入できますので、ぜひご覧ください！

◇『のんびる』（パルシステム セカンドリーグ）公式 Web  
<http://secondleague.net/>

◇「のんびる」注文方法  
[http://secondleague.net/?page\\_id=1727](http://secondleague.net/?page_id=1727)

#### ◆ プロジェクト応援のお願い

ジェスペールの「東北こそだてプロジェクト」は、被災地の母子を支援する助産師の活動を支援しています。

皆様からいただいた温かいご支援は活動の原動力となっています。

被災地の母子を今後も継続してサポートしていくため、妊産婦支援に関するお志を同じくするお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひ下記サイトをご紹介ください。

<http://tohokumama.org/donation/>

また、皆様からの励ましのお声も、現地の助産師や被災地で子育て中のお母さん、ジェスペールメンバーの力になります。  
ご寄付いただく際に励ましのお言葉を添えていただいたり、当メールマガジンへのご感想などをお寄せください。



**発行者： 一般社団法人ジェスペール**

公式ホームページ：<http://tohokumama.org/>

Twitter: <https://twitter.com/tohokumama>

お問い合わせ先：[info@tohokumama.org](mailto:info@tohokumama.org)

Facebook: <http://www.facebook.com/tohokumama>